



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 三洋工業株式会社

コード番号 5958 URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 菊地 政義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長

(氏名) 小宮山 幹生

TEL 03-3685-3451

四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 5,370 | 17.1 | △173 | — | △140 | — | △118 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 4,586 | △9.7 | △196 | — | △169 | — | △149 | — |

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △74百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △130百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | △3.41 | — |
| 26年3月期第1四半期 | △4.29 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 21,710 | 11,470 | 52.8 | 329.51 |
| 26年3月期 | 23,518 | 11,649 | 49.5 | 334.66 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 11,470百万円 26年3月期 11,649百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 2.50 | — | 3.00 | 5.50 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | 3.00 | — | 3.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 12,500 | 14.8 | 100 | — | 150 | 198.2 | 100 | △14.0 | 2.87 |
| 通期 | 29,500 | 3.1 | 1,000 | △4.2 | 1,050 | △6.4 | 850 | △16.8 | 24.42 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、(添付資料)3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期1Q | 35,200,000 株 | 26年3月期 | 35,200,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期1Q | 390,332 株 | 26年3月期 | 389,851 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年3月期1Q | 34,809,668 株 | 26年3月期1Q | 34,813,690 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてのその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月～平成26年6月）におけるわが国経済は、消費増税による景気の下押し圧力を受けながらも、政府による経済対策や日銀主導による金融政策等を背景に、企業収益や設備投資が底堅く推移するなど、国内景気は緩やかな回復基調にありました。

当社グループの関連する建築業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により新設住宅着工戸数が前年同期の実績を下回ったほか、民間非居住建築物の着工床面積においても低調な滑り出しになるなど、足元の建築需要は今後の回復が期待されるものの低い水準で推移いたしました。

当社グループはこうした経営環境の中で、2年目を迎えた中期3ヵ年経営計画に沿って、成長戦略製品の一層の拡販と既存重点製品の収益確保を図るため、設計指定活動の促進強化と地域密着型営業による受注量の増大に努め、併せてコスト競争力の更なる向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,370百万円（前年同期比17.1%増）となりましたが、利益面においては、円安に伴う原材料コストのアップや運賃等の経費が上昇したことなどから、営業損失173百万円（前年同期営業損失196百万円）、経常損失140百万円（前年同期経常損失169百万円）、四半期純損失118百万円（前年同期四半期純損失149百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 三洋工業

主力製品群である軽量壁天井下地につきましては、新設住宅着工戸数が減少傾向にある中で、戸建住宅用製品の積極的な営業展開が奏功し同製品の売上高が伸長し、ビルや商業施設用の製品についても僅かながら改善が図られたことにより、軽量壁天井下地全体の売上高は増加となりました。

また、床システムにつきましては、主力製品である学校体育館等スポーツ施設用の鋼製床下地材製品が堅調であったほか、遮音二重床製品や各種OAフロアについても広い範囲で受注獲得が図れたことなどから、床システム全体の売上高は増加となりました。

その他、アルミ建材につきましても、主力製品であるアルミ笠木の着実な需要取り込みに加え、もう1つの主力製品であるエキスパンション・ジョイントカバーについても受注量が回復傾向に転じたことなどから、アルミ建材全体の売上高は増加となりました。

この結果、売上高は4,672百万円（前年同期比21.3%増）、セグメント損失132百万円（前年同期セグメント損失134百万円）となりました。

② システム子会社

当社の子会社であるシステム会社（株式会社三洋工業九州システムほか）におきましては、床関連製品を中心に積極的な設計指定活動に努めてまいりましたが、一部地域において受注量が低迷したことから、システム会社全体の売上高は754百万円（前年同期比5.5%減）、セグメント損失は79百万円（前年同期セグメント損失71百万円）となりました。

③ その他

その他につきましては、売上高242百万円（前年同期比52.4%増）、セグメント利益19百万円（前年同期セグメント損失9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、主に受取手形や売掛金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1,807百万円減少し、21,710百万円となりました。

負債につきましては、主に支払手形及び買掛金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、1,628百万円減少し、10,240百万円となりました。

純資産は、主に配当金の支出や当第1四半期連結累計期間が四半期純損失となったことにより、前連結会計年度末に比べ179百万円減少し、純資産合計は11,470百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月9日発表の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

退職給付に関する会計基準の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,463 | 2,625 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,834 | 8,301 |
| 有価証券 | 1,443 | 1,043 |
| 商品及び製品 | 1,827 | 2,308 |
| 仕掛品 | 83 | 94 |
| 原材料及び貯蔵品 | 640 | 663 |
| 繰延税金資産 | 284 | 320 |
| その他 | 48 | 66 |
| 貸倒引当金 | △151 | △135 |
| 流動資産合計 | 17,475 | 15,288 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,653 | 1,643 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 501 | 488 |
| 土地 | 2,332 | 2,214 |
| その他（純額） | 132 | 485 |
| 有形固定資産合計 | 4,620 | 4,831 |
| 無形固定資産 | 102 | 112 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 550 | 596 |
| 繰延税金資産 | 9 | 9 |
| その他 | 882 | 982 |
| 貸倒引当金 | △122 | △111 |
| 投資その他の資産合計 | 1,319 | 1,477 |
| 固定資産合計 | 6,042 | 6,421 |
| 資産合計 | 23,518 | 21,710 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年 3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年 6月30日) |
|---------------|--------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,705 | 6,398 |
| 短期借入金 | 117 | 116 |
| 未払法人税等 | 180 | 10 |
| 賞与引当金 | 407 | 120 |
| 役員賞与引当金 | 22 | 5 |
| その他 | 775 | 980 |
| 流動負債合計 | 9,208 | 7,632 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 100 | 100 |
| 長期借入金 | 634 | 631 |
| 繰延税金負債 | 97 | 114 |
| 退職給付に係る負債 | 1,437 | 1,376 |
| その他 | 390 | 385 |
| 固定負債合計 | 2,660 | 2,608 |
| 負債合計 | 11,868 | 10,240 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,760 | 1,760 |
| 資本剰余金 | 1,168 | 1,168 |
| 利益剰余金 | 9,069 | 8,846 |
| 自己株式 | △108 | △108 |
| 株主資本合計 | 11,889 | 11,666 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 176 | 206 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △416 | △402 |
| その他の包括利益累計額合計 | △239 | △196 |
| 純資産合計 | 11,649 | 11,470 |
| 負債純資産合計 | 23,518 | 21,710 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 4,586 | 5,370 |
| 売上原価 | 3,341 | 3,988 |
| 売上総利益 | 1,245 | 1,381 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,442 | 1,555 |
| 営業損失(△) | △196 | △173 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 5 | 6 |
| 受取賃貸料 | 32 | 34 |
| その他 | 7 | 9 |
| 営業外収益合計 | 46 | 51 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2 | 3 |
| 不動産賃貸費用 | 14 | 13 |
| その他 | 1 | 0 |
| 営業外費用合計 | 19 | 17 |
| 経常損失(△) | △169 | △140 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1 | 0 |
| 減損損失 | 15 | - |
| 特別損失合計 | 16 | 0 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △186 | △140 |
| 法人税等 | △26 | △21 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △159 | △118 |
| 少数株主損失(△) | △10 | - |
| 四半期純損失(△) | △149 | △118 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △159 | △118 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 29 | 29 |
| 退職給付に係る調整額 | - | 13 |
| その他の包括利益合計 | 29 | 43 |
| 四半期包括利益 | △130 | △74 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △120 | △74 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △10 | - |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。